

# 新製品 新技術紹介

## サーバルキャット・プラス (ServalCAT PLUS) 今井 嘉之

株式会社アイキューブテクノロジー 代表取締役  
〒460-0011 名古屋市中区大須4丁目10番32号  
上前津KDビル5F  
TEL: 052-251-9080 FAX: 052-251-9081  
URL: <http://www.i-cube-tech.co.jp>



### 御 礼

この度、平成23年度名古屋市工業技術グランプリ・名古屋市工業研究所長賞を受賞させて頂きました。本紙面をお借りして、関係各位へ厚く御礼申し上げます。

### はじめに

弊社は、1999年に自宅マンション一室で一人からスタートしたベンチャー企業です。お陰様をもちまして、現在は本社および設計事務所を名古屋市中区大須に置き、スタッフ10数名の体制で組込型マイコン応用機器の開発設計/製造をし、東京と長野に営業アドバイザーを常駐させ、2006年からは自社商品開発へ投資を続け、昨年2011年末から販売を開始するところまでになりました。

### ■サーバルキャット・プラス (以降、SC+ と略)



### 開発の背景

画像処理の専用機市場は、従来より大手メーカーの独占市場です。

小型で使いやすいが、高価格で購入ができない。小回りのきくプログラム構成になっていない。などとお客様のお声を聞かせて頂き、私たちは予てより、この市場に一石を投じたいと考えていました。

### 本技術の概要

このSC+1台で、撮像・画像処理・判断・画像数値出力・映像出力が可能で、オールインワン・システムです。コンセプトは、“超小型・高速高機能・低価格”、Cマウントカメラに対応した500万画素カラーCMOSセンサを搭載し、高機能電子回路と超小型専用基板を新規設計して、画像処理エンジンにはハードウェア・ロジック(FPGA)を採用し、何年も苦勞に苦勞を重ねて高速画像ライブラリィを実装しました。また出力系は、USB出力とハイビジョン表示(1080P)ができ、小回りのきく簡単プログラム構成(スクリプト言語)にして、中小ソフトウェア企業との協業が実現可能なオープン・イノベーションを目指しています。

### 製品の特徴

SC+ 本体1種類と制御ボックスがあれば、プログラムを入れ替えるだけで、様々な市場へ展開す

ることが可能です。

現在開発済みのアプリケーション例は、○目視検査が困難な小型基板やシート材の外観検査(半田状態、キズなど)○高速高精度位置決めアライメント(ロボット用コマンド制御設計済)○自動車向けワイヤーハーネスの長さ計測とコネクタ型名文字認識○極小文字数字の認識(QRコード:開発中)○溶接検査(開発中)などです。

### 今後の展開

現在、国内外の様々な市場からお問い合わせを頂いており、特に中国からの商談が増えてきました。これからの時代は、中小企業も海外展開する時代と考え、セミコンチャイナ2012(中国・上海:3/20~/22)へも中国ソフトウェア企業と協同出展の予定です。

今後は製品のシリーズ化と、地元名古屋工業大学大学院との産学協同で他社の追従を許さない優れたアプリケーション開発に注力し、積極的に製品強化と海外展開を考えていきます。

### ■高速高精度位置決めアライメント(ロボット用コマンド制御設計済)

